

## 指導者専用のURLの開設

- ・厚労省HPに指導者専用のURLを設ける
- ・厚労省が作成した冊子およびリーフレットの使用方法、配布対象、配布するイベントなどを指導者にわかりやすく明示する。
- ・地域、職域で働く指導者が、講習などで使用できるPPTを作成し、指導者がダウンロードできるようにしておく。
- ・厚労省で実施する口入り階段利用促進ポスター数種類、ちらしを職域、地域の施設で使用できるようにダウンロード可能にしておく。

25

## Partnership & Policy 誰に、どのようなことを依頼するのか

- |  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・マスメディア</li> <li>・職域</li> <li>・地域</li> <li>・学校</li> <li>・病院</li> <li>・関連学会</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・省庁および厚労省関連団体</li> <li>・フィットネス関連産業</li> <li>・交通機関</li> <li>・自動車・バイク製造会社</li> <li>・都市整備・計画、公園整備関連部局</li> </ul> |
|--|--|

26

### ＜マスメディア＞ 役割：効果的な情報提供

新聞社  
テレビ局  
・ニュース番組・特集  
・ドラマなど  
市町村広報  
健康関連雑誌社  
インターネット  
プロバイダー  
その他

- あらかじめ意図した情報提供  
特集記事・番組の依頼  
対象をセグメント化した情報提供の依頼  
  - ・中高年男性労働者に焦点を絞る  
←例：日経新聞日曜版
  - ・その家族（主に妻）の働きかけ方法を教える  
←例：家庭欄
  - ・熟考ステージ者に焦点を絞る  
←わかりやすい知識の提供や運動不足による生活習慣病罹患者の例
  - ・準備ステージ者に焦点を絞る  
←例：スポーツ欄
  - 共通するイラスト・ロゴ・標語の使用  
←認知度を高める工夫
  - インターネットバー  
←健康関連サイト

### ＜職域＞ 役割：直接的、間接的情報提供

健康保健組合  
職場組織  
社員食堂

- 職場健康教育を行う際に、運動指針およびそのパンフレットを有効に活用してもらう。  
  - ・健康診断時に運動指針パンフレットを配布してもらう。
  - ・職場における様々な仕事組織の長に運動実践の重要性を説き、運動指針パンフレットを配布して部下に啓発を依頼する。
  - ・社員食堂、ファーストフード店に運動指針パンフレットを置いてもらったり、トレイのシート代わりにする。

28

### ＜地域＞ 役割：直接的、間接的情報提供

市健康保健センター  
市町村健康増進課  
市町村介護予防  
各種地域グループ  
ショッピング施設  
大型シネマコンプレックス  
(駐車場エレベータ、エスカレーター)

- 住民を対象にした市町村企画の健康教育を行う際に、運動指針およびそのパンフレットを有効に活用してもらう。  
  - ・健康診断時に運動指針パンフレットを配布してもらう。
  - ・市町村に存在する既存の運動施設（公園、体育館、散歩道など）の紹介と合わせて、ロゴ入りで運動指針の刊行を知らしてもらう。
  - ・健康づくりに興れる地域グループの長に運動実践の重要性を説き、運動指針パンフレットを配布して会員に啓発を依頼する。
  - ・地域のモデル地区を作ったり、イベントを行い、運動指針を積極活用している様子をマスコミに取材協力を依頼する。

### ＜学校＞ 役割：直接的、間接的情報提供

大学  
高校  
中学  
小学校  
幼稚園  
保育園  
学校法人  
PTA  
教職員組合

- 保健体育の授業において、発達段階に応じた運動の必要性を運動指針の冊子をもとに解説してもらう。あるいは、授業の副読本として活用してもらう。  
  - ・運動指針パンフレットを学校を通じて家庭に配布する。子どもの運動の必要性と親の運動の必要性について学校で話題づくりを行ってもらい、家庭での話題として発展させる。
  - ・PTA懇親会の場で運動指針パンフレットを配布してもらう。
  - ・朝の会において運動指針を配布してもらう。
  - ・教職員組合を通じて、教職員の健康づくりに運動指針の活用を依頼し、さらに児童・生徒にも知識を広げてもらう。
  - ・運動会、体育祭などのイベントに先だって意識を高めるために運動指針を活用してもらう。